

～はじめて参加する方へ～



～はじめに～

その1 大会理念・趣旨目的・大会概要

甲子園これまでの歩み

その2 競技解説書（簡易版）

その3 大会前から大会後までの画像集

その4 出場経験者からのメッセージ

その1

フラガールズ甲子園大会理念

1. 高校生の高校生による高校生のための大会である
2. 踊りを研鑽する中で、社会性を身につけ豊かな心と健全な体を育む
3. 全国の高校生が触れ合いながら、環太平洋の異文化と交流を深める

趣旨・目的

「フラガールズ甲子園」は、歴史・文化・地域特性及び風土の中から生まれたフラガールのふるさといわきを舞台に、フラやタヒチアンの魅力を全国に発信するとともに、豊かな心を育む実践的な情操教育の場として実施する全国の高校生を対象としたコンテストです。

この大会は、環太平洋諸国の歴史や文化と触れ合うことによって国際性を養い、協調しグループで踊ることで将来役立つ社会性を身につけ、フラの手話的要素で自然や愛を表現することによって優しく思いやりに溢れた心を育み、踊りを自ら創作することで潜在的な想像力・表現力を引き出します。この大会を通して高校生の未知なる可能性を引き出すことを目的とします。

大会概要

日程・場所	8月19日（金）20日（土）リハーサル（いわき市芸術文化交流館アリオス） 21日（日）競技大会（いわき市芸術文化交流館アリオス） 22日（月）エキシビジョンショー（スパリゾートハワイアンズ）
競技内容	フラの部・タヒチアンの部の審査の合計で順位を競います。 ①フラの部 課題曲4曲より1曲を選択します。 ②タヒチアンの部 共通の大会オリジナルの曲（オテア）に各自テーマを決めて自由に振付を施し表現します。
表彰	最優秀賞 文部科学大臣賞（1位） 優秀賞（2位・3位） 特別賞（4位・5位） 新人賞（初出場フラの部1位 タヒチアンの部1位）

フラガールズ甲子園 これまでの歩み

2011年3月 第1回大会

3月23日にいわき市で開催する予定だったが、東日本大震災により中止

2011年9月 第1回大会

会場を東京都・秋葉原に変更し開催する 13校が出場（最優秀賞 鹿児島県立喜界高等学校
鹿児島県）

2012年8月 第2回大会

いわき市に会場を戻し開催する 15校が出場（最優秀賞 常盤木学園高等学校 宮城県）

2013年8月 第3回大会

23校が出場（最優秀賞 常盤木学園高等学校 宮城県）

2014年8月 第4回大会

文部科学省の後援を受ける 24校が出場（最優秀賞 日本芸術学園日本芸術高等学園 東京都）

2015年8月 第5回大会

文部科学省の後援を受ける 21校が出場（最優秀賞 いわき総合高等学校 福島県）

大会にむけて

各参加校は普段の練習場の確保など様々な課題をかかえつつフラの技量を積み重ね、さらに積極的に各施設の慰問活動や各地域のイベントに参加し練習の一環とした。



大会直前

参加校からの有志により各老人施設
や仮設住宅の慰問活動を実施。



大会会場（ステージ）にて最終リハーサル



大会当日

各校、満を持して渾身の演舞を披露



大会を終えて

スパリゾートハワイアンズにて入賞校による
エキシビションショー



大会終了後各参加校は、練習の一環としてだけでなく自身の為・人の為、
人との絆・ふれあいを求めフラを踊り続ける。



その4

フラガールズ甲子園 出場経験者からのメッセージ

ここでは「出場経験者からのメッセージ」としてインタビュー形式で今後出場するみなさんへ経験談を交えたフラに関するアドバイスや激励のメッセージを出場経験者からQ & A方式により公開いたします。



稻田 友香さん

第1回大会出場

福島県立 湯本高等学校

Q、あなたはフラガールズ甲子園に出場する以前からフラの経験はありましたか？

A、いいえ

Q、あなたがフラを始めたきっかけ、理由は何でしょうか？

A、友人に誘われたから

Q、あなたがフラガールズ甲子園に出場したきっかけ、理由は何でしょうか？

A、フラを始めたのでその思い出づくりになればと思い出場しました。

Q、あなたがフラの練習で苦労した点はなんでしょうか？

A、効率的な練習方法の模索とみんなと踊りを合わせることです。

Q、あなたはフラを始めてから、自分自身また自分の周りに何らかの変化を感じましたか？

A、フラに関して興味を持ってくれる人が増えた気がします。

Q、これからフラを始める人にあなたが伝えるフラの上達のポイントは何でしょうか？

A、とにかく練習あるのみ、自分達の踊る動画を見ながら練習するのが良いと思います。

Q、これからフラを始める人にあなたが伝えるフラの魅力・良いところ何でしょうか？

A、フラによって様々な表現することの楽しさを味わってほしいと思います。



野崎 里奈さん

第2・3・4回大会出場

福島県立

平商業高等学校出身

Q、あなたはフラガールズ甲子園に出場する以前からフラの経験はありましたか？

A、いいえ

Q、あなたがフラを始めたきっかけ、理由は何でしょうか？

A、フラに興味を持ったからです。

Q、あなたがフラガールズ甲子園に出場したきっかけ、理由は何でしょうか？

A、見て下さる方々に笑顔とフラの魅力を伝えたいと思いました。

Q、あなたがフラの練習で苦労した点はなんでしょうか？

A、脚と腰をうまく使えなかったこと。手のしなやかな動きを身につけることに苦労しました。



Q、あなたはフラを始めてから、自分自身また自分の周りに何らかの変化を感じましたか？

A、以前より自分の表情に笑顔が増えました。

Q、これからフラを始める人にあなたが伝えるフラの上達のポイントは何でしょうか？

A、踊る曲の意味を理解して踊ること。ただ局に合わせて踊るだけでなく見て下さる方に意味を伝えようと思いながら踊ることだと思います。

Q、これからフラを始める人にあなたが伝えるフラの魅力・良いところ何でしょうか？

A、一つ一つの振りには意味があるので、その意味を理解して踊ることで気持ちが相手に伝わることに魅力を感じます。



古市 咲菜さん
第2・3・4回大会出場
福島県立
いわき総合高等学校

Q、あなたはフラガールズ甲子園に出場する以前からフラの経験はありましたか？

A、いいえ

Q、あなたがフラを始めたきっかけ、理由は何でしょうか？

A、特に高校に入ってから何の部活に入るか決まっておらず、バレエの経験があったので、母の紹介でフラをしようと思いました。

Q、あなたがフラガールズ甲子園に出場したきっかけ、理由は何でしょうか？

A、フラを始めるとフラガールズ甲子園があることを知り、先輩が出場したこともあり、伝統を繋いでいくために出場しました。

Q、あなたがフラの練習で苦労した点はなんですか？

A、腰を動かすために、中腰になって踊ることがはじめはとても苦労しました。

Q、あなたはフラを始めてから、自分自身また自分の周りに何らかの変化を感じましたか？

A、フラを始めてから様々な表現を学び、チームワークの大切さを今まで以上に感じるようになりました。

Q、これからフラを始める人にあなたが伝えるフラの上達のポイントは何でしょうか？

A、ただ振付を覚えて踊るのではなく、歌詞を理解し、歌詞と踊り・気持ちを大事にして踊ることだと思います。

Q、これからフラを始める人にあなたが伝えるフラの魅力・良いところ何でしょうか？

A、フラを踊ると、嫌なことや悩んでいることも忘れて前向きな気持ちにさせてくれます。



中根 菜櫻子さん
第3・4回大会出場
福島県立
いわき総合高等学校

Q、あなたはフラガールズ甲子園に出場する以前からフラの経験はありましたか？

A、いいえ

Q、あなたがフラを始めたきっかけ、理由は何でしょうか？

A、地元初開催だった第2回フラガールズ甲子園を見て感動し、私も同じステージに立ちたいと思い、フラを始めました。

Q、あなたがフラガールズ甲子園に出場したきっかけ、理由は何でしょうか？

A、母校が第1回大会から出場していたため

Q、あなたがフラの練習で苦労した点はなんですか？

A、チーム全体で動きを合わせることです。

Q、これからフラを始める人にあなたが伝えるフラの上達のポイントは何でしょうか？

A、歌詞の意味を考え、理解しながら踊ることだと思います。

Q、これからフラを始める人にあなたが伝えるフラの魅力・良いところ何でしょうか？

A、見ている多くの人々にたくさんの笑顔と感動をあたえることができること、それが踊ることの楽しさ、素晴らしいと思います。



その他のアンケート内容に初参加の際の大会までの練習期間、フラを始めてから大会までの期間でもっとも多かったのが4か月～6か月という回答がもっと多く、次いで7か月～9か月という順で中には3か月以下という回答もありました。しかし大会出場というのは一つのきっかけ・途中経過にすぎず、大会後もフラをとおして経験したこと学んだことが、みなさんの学校生活や人生においての飛躍・発展に大いに活かされることを私たち実行委員会一同ご祈念いたします。